

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力

主体性： ④ 気づく→④ 考える→⑤ 動く

自立貢献：自分のことは自分で言い、人のために行動する。

奈留小中学校 学校通信 1月号 文責 校長 寺脇 秀司

校訓	なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
教育目標	夢・実現 ~自ら学び 自ら生き方を切り拓き 夢を実現する児童生徒の育成~ 3つの力【つながる力】【わかる力】【えがく力】 愛言葉 困挨拶④一生懸命⑤動く④笑顔困思いやり④考える④気づく



本校では子どもたちの表現力向上を目指し、俳句や短歌を創作しています。

ウクウクと カウントダウン 聖夜まで 中3 葛島 野乃香
朝風晚 ビタミン祭りの みかん食う 中2 窄中 玲央

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いいたします。

1月8日(水)新年を迎えた子どもたちの元気な声が学校に響き、1年間まとめの学期である3学期が始まりました。

始業式

児童生徒代表による作文発表では、まず小学生の代表である5年生の松本海波さんが3学期にがんばりたいことを3つ、堂々と発表しました。



1つ目が、2学期から全校で取り組んでいるレベル5のあいさつで、笑顔のあいさつをして下級生の手本になること。

2つ目が授業中に手を上げてたくさん発表すること。

3つ目が奈留島での思い出をたくさん作り一生の思い出にすることです。

海波さんはしま留学生として4月に大阪からやってきました。1学期の始業式での「早く島の子になりたいです。」というあいさつが印象的でした。これまで10ヶ月間よくがんばってくれました。あと2ヶ月でお別れです。奈留島で人生の宝物をたくさん見つけてほしいと思います。地域のみなさんも勇気を出して大阪から1人でやってきた海波さんに声をかけていただけたらありがたいです。



中学生の代表である3年生の黒岩翼さんも3学期にがんばりたいことを3つ堂々と発表しました。

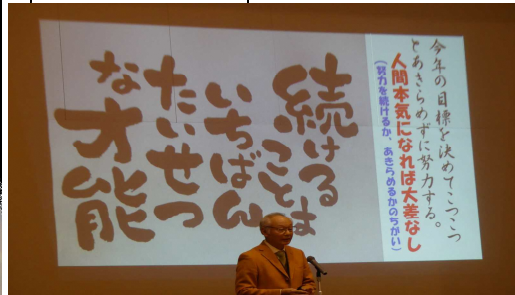
1つ目が、受験生として勉強をがんばりたいこと。

2つ目が、先生方や後輩にこれまでお世話になった感謝の気持ちを態度で表すこと。

3つ目が、レベル5のあいさつで後輩に手本を見せることです。

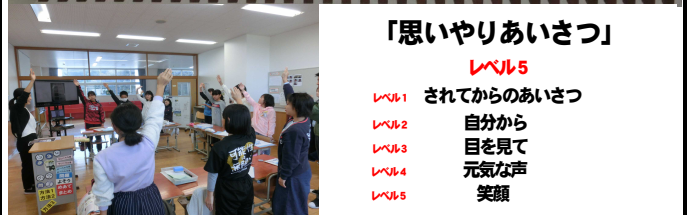
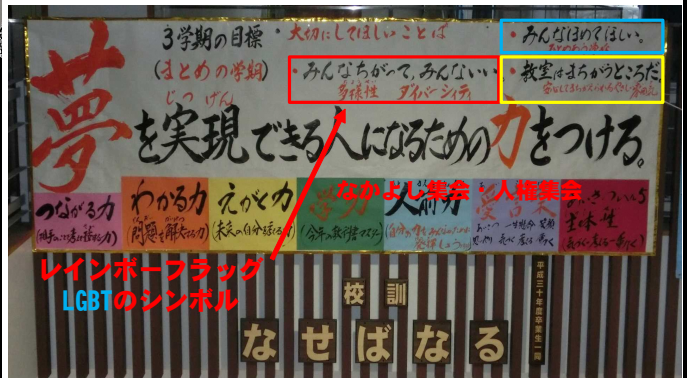
最後に義務教育最後の学期を充実して生活し、卒業式を迎えたいと抱負を述べました。

校長講話



本校は小中併設校であり、7歳から15歳までの子どもたちの話を聞いて

てくれます。そこで、上記のようなスライドを使い、「伝える工夫」をしています。



「思いやりあいさつ」

レベル5

- レベル1 されてからのあいさつ
- レベル2 自分から
- レベル3 目を見て
- レベル4 元気な声
- レベル5 笑顔

上のスライドは私が書き初めて書いた3学期の目標です。

3学期は1年間の「まとめの学期」であり、本校の学校教育目標「夢・実現」できる人になるための力を身につけて、進級・進学しようとして子供たちに呼びかけました。

特に「人前力「あいさつレベル5」は継続して取り組みます。2学期の成果として、発表する子供たちが増えたり、笑顔のあいさつができる子どもが増えてきました。

四角で囲んでいる「みんなちがってみんないい。」や「教室はまちがうところだ。」は新年度新しい仲間が増えることや学習指導要領改訂を受け、今後、対話的な授業が増えることを考え、その準備のために話をしました。

「みんなほめてほしい」は、2学期のなかよし集会で子どもから出た意見です。みんなで認め合う学校をつくることを確認しました。

始業式の子供たちの気づき

- 3学期の目標の作文を読んでとても緊張しました。でも、自分の思っていることをはっきり言えたのでよかったです。
- 海波さんや翼くんは人がたくさんいて、緊張したと思うけどハキハキとがんばっていたのでいいと思いました。
- 校長先生のお話でレインボーフラッグをイメージして画用紙に大切なことを書いてとてもいいと思いました。
- 夢を実現させるという奈留小中学校の新しい掲示物をしっかりがんばりたいです。
- 校長先生のあいさつを聞いてあいさつが大切だと気づいた。レベル5のあいさつができるようにがんばりたい。
- 校長先生の話聞いて、私は人がまちがったとしてもバカにしたらいけないことやまちがうのはいいことだということがわかりました。

人は経験で変わる

学級役員任命式



小学5・6年生
葛島 柚葉さん



中学1年生
松村 愛華さん



中学2年生
城山 海響さん



中学3年生
白浜 黎来さん

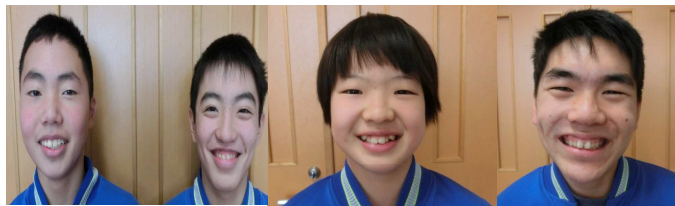
本校では涙が出るほどうれしいことや涙が出るほど悔しい思いを経験させることで子どもを変えたいと思っています。

その経験が子どもの将来を支える。そのために自分がやりますと手を上げることができるような子どもの育成を目指し、全校をあげて「人前力」の育成に取り組んでいます。

3学期の学級委員は「人前力」しっかり発揮してくれました。

生徒会役員引継式

昨年末生徒会役員引継式が行われ、3学期から新役員が奈留中学校の顔として活躍しています。今日は新生徒会役員の抱負を紹介します。



夏井生活委員長 窄中会長 松村副会長 原塚学習委員長

新役員の抱負

(窄中会長)
○生徒会長としてみんなをまとめられるか不安もありますが、精一杯がんばりたいと思います。また、4月からはしま留学生が来ます。みんなから来て良かったと言ってもらえるような雰囲気をつくりたいです。

(松村副会長)
○凡事徹底を目指し、当たり前のことをきちんとできるようにする。みんなが発表しやすい学校全体の雰囲気作りを行う。自分から積極的に動き(手を上げ)会長を助ける。

(夏井生活委員長)
○この学校をあいさつのできる学校にしていきたい。そのためにも、まず自分がレベル5のあいさつの手本を見せる。また、前委員長の思いをつなぎ学校美化にも力を入れたい。
(原塚学習委員長)
○僕は学校全体の学力を伸ばしたい。専門委員会をスムーズに進め、自分から進んで行動します。

冬休みの子供たちの気づき

- もちがぶにぶにしてとても気持ちよかった。
- 勉強をがんばったらお母さんにほめられることがわかってもっとがんばりたくなった。
- 私は家の大掃除を手伝いました。1日で終わらなかったのが3日やりました。

スポーツの結果



- 長崎県中総体バドミントン競技新人大会が長崎市で行われ、男子ダブルスで城山・夏井ペアが準優勝しました。
- 八朔ロードレース大会と富江ブルーライン健康マラソン大会で小学1年降田獅龍さんが見事優勝しました。